

授業科目	食環境学特論 Surrounding of Eating			担当教員	野村 秀一		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>人は動物、植物などの生物的環境、栄養素、汚染物質などの化学的環境、温度、光などの物理的環境、民族、宗教などの社会的環境など、それぞれ異なった環境要素の中で生活を営み、人の食生活はこれらの環境要素によって大きな影響を受け、独特な栄養状態を長期的に形作っている。本特論では、人の食生活に影響を及ぼしている各環境要素について解説し、さらに、健康で長寿者の多い地域で得られた健康科学的な研究成果の報告について概説し、将来、高度専門職業人あるいは研究者として、人の健康管理に及ぼす多くの環境要素についての基礎的知識の修得と科学的思考力および創造力を養うことを目的とする。</p>							
	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	人の食生活に影響を及ぼしている環境要素や健康科学的な研究成果の報告について討議できる。			プレゼンテーション 授業態度・参加度		10% 10%	
思考・判断	人の健康管理に及ぼす環境要素や健康科学的な研究成果の報告の基礎的知識の修得と科学的思考力を身につける。			プレゼンテーション 授業態度・参加度		10% 10%	
技能・表現	高度専門職業人あるいは研究者として、人の健康管理に及ぼす環境要素や健康科学的な研究成果の報告のプレゼンテーションできる。			プレゼンテーション		10%	
知識・理解	人の食生活に影響を及ぼしている環境要素や健康科学的な研究成果を理解し、人の健康管理に及ぼす環境要素について説明できる。			レポート プレゼンテーション		30% 20%	
出席						受験要件	
合計						100%	
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>プレゼンテーションやレポートの内容、ディスカッションの取り組み等で総合的に評価する。 プレゼンテーションは各自でテーマを決定し、各自1回以上発表およびディスカッションを行う（授業時に指示）。 レポートはプレゼンテーションした内容についてレポートにまとめ授業終了時後、速やかに提出する。 なお、遅刻や早退は3回で1回の欠席として扱う。</p>							
授業の概要							
講義形式および各自で選択したテーマについて発表し、ディスカッションを行う。							
教科書・参考書							
<p>教科書：必要に応じて資料を配付する。 参考書：必要に応じて指示する。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>本講義は他の基礎教科との関連性が高い教科でもあるので、その関連性も踏まえてしっかり学修に取り組むこと。 学部の授業で学修した内容について復習しておくこと。 新聞などのメディアで話題になっている食環境に関する事項にも興味をもって情報収集しておくこと。 プレゼンテーションでは各自でしっかり調べて発表し、自分の発表以外でも活発に質疑応答し、積極的に授業に参加すること。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	はじめに	食べ物と健康、食物連鎖と生物濃縮、時代背景と食生活	食物連鎖や生物濃縮など食品と環境について予習。 食べ物と健康について復習。
2	食料の生産と流通、供給と消費	日本と世界における食料生産と流通、食料需給、食料供給と健康	食料需給表や食料自給率を予習。日本と世界における食料の需給・供給について復習
3	環境汚染と食の安全	環境汚染による影響、生物濃縮、環境ホルモン、公害、輸入食材の食品汚染、食中毒、感染症、環境変異原物質	環境汚染について予習 環境汚染における食品への影響について復習
4	環境の保全と健康	食品リサイクル、フードマイレージ、地産地消、廃棄物	食品リサイクル法について予習 環境保全と食品の関係について復習
5	環境因子と生体防御	免疫機能、酸化ストレス	免疫について予習 環境が生体防御に及ぼす影響について復習
6	生活環境と健康	経済、文化、宗教、社会的環境と健康	生活環境が健康に与える影響について予習 生活環境が健康に与える影響について復習
7	食習慣と健康	食環境・運動と生活習慣病の現状と対策、食事摂取基準、食生活指針	生活習慣病や食事摂取基準、食生活指針について予習 食環境や運動と生活習慣病について復習
8	世界の栄養教育の現状	食事バランスガイド、マイプレート、デザイナーズフーズピラミッド	食事バランスガイドについて予習 世界の栄養教育の現状について復習
9	食品の安全と表示	国際食品規格、JAS 法、食品衛生法、健康増進法	JAS 法、食品衛生法、健康増進法について予習 食品の安全と表示について復習
10	食情報と健康	新しい食品の情報と食の安全・評価	様々な食品の機能について予習しておく。 食情報と健康について復習
11	課題発表	プレゼンテーションおよびディスカッション	各自課題発表ができるように資料を準備 レポート作成
12	課題発表	プレゼンテーションおよびディスカッション	各自課題発表ができるように資料を準備 レポート作成
13	課題発表	プレゼンテーションおよびディスカッション	各自課題発表ができるように資料を準備 レポート作成
14	課題発表	プレゼンテーションおよびディスカッション	各自課題発表ができるように資料を準備 レポート作成
15	まとめ	まとめ	各自発表したプレゼンテーションについてまとめてレポートを作成する。

※ 講義内容等は変更することがある。